



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第11回例会(9月25日)
平成27年10月2日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 岩野 法光
幹 事 吉江 信博
会 報 福田 荘介
クラブ事務局 TEL(653)5682
FAX(653)5622

Be a gift to the world. 「世界へのプレゼントになろう」…………… K. R. ラビンドラ

新入会員卓話



「NHK 経営と国際放送」

NHK 盛岡放送局 局長
平賀 和幸君

今日はNHKの経営計画、特に国際放送についてかいつまんでお話ししたい。

NHKは今年1月、平成27年度から3か年の経営計画をまとめました。重点方針として以下の5項目を掲げています。①判断のよりどころとなる正確な報道、豊かで多彩なコンテンツ、②日本を世界に、積極的に発信、③新たな可能性を開く放送・サービスを創造、④受信料の公平負担の徹底、⑤創造と効率を追求する、最適な組織に改革。

このうち①は、NHKがこれまでやってきた事を充実させることを謳っただけですが、具体的には▼「命と暮らしを守る」報道、東日本大震災からの復興支援、▼放送局は、地域の「安全・安心の拠点」となり地域活性化に貢献する事、などを列挙しています。

中でも震災からの復興支援を向こう3年間やる事を全国放送として宣言した事は、岩手県にとっては大きな意味があります。

次の重点方針②として、国際放送を強化する事と、あわせて海外にNHKの番組やニュースを売り込んでいく事を上げています。

国際放送は知っているようで案外知らない事が多い分野なので、少し詳しくご説明します。国内放送は日本国内で普段視聴しているテレビやラジオの放送ですが、国際放送は海外向けで、本来は日本で受信する事は想定していません。

海外の日本人向けに「日本語」で放送する「邦人向け放送」と、外国人向けに「外国語」で放送する「外国人向け放送」の二つに分かれ、ラジオとテレビがあり、「NHKワールド」の冠名をつけています。

「NHKワールド・ラジオ日本」は短波による放送で、茨城県古河市にあるKDDIの送信所から大電力で海外に向けて送信しています。日本語の放送のほか、世界の17の言語で、時間帯や周波数をずらして放送しています。短波は遠くに届く電波ですが、実は日本国内でも短波ラジオで聴くことができます。

一方、テレビの方は「NHKワールドTV」という名前ですが、人工衛星を一つあるいは複数使って海外に放送を“降らせ”ます。海外で地上波に変えて送信する事もあります。今のところ英語だけの放送です。

NHKワールドTVは海外の外国人向けの放送なので、日本国内で見るとは想定していませんでした。ところが、日本に来る外国人観光客や日本に住む外国人にも見てもらえるようにすべきだという声が高まりました。それで、国内の大手ホテルやケーブルテレビ局が人工衛星の電波（実は日本国内でも大型パラボラで受信できる）を受信して客室や加入世帯に流す事が認められました。とはいえパラボラ設置には費用がかかるため普及はあまり進んでいません。

そうした点を補完するため、NHKではインターネットでもワールドTVを見られるようにしました。

NHKのホームページ(NHKオンラインと名前がついています)の上段中央にある「NHK WORLD」をクリックすると国際放送のページに移り、そのページの右肩の「NOW ON AIR」の表示をクリックする事で、放送中のNHKワールドTVを見る事ができます。

また、スマートフォンでも見られるようにアプリも作られていますので、ぜひダウンロードして使ってみてください。

NHKワールドTVの放送は24時間放送で、各国の時差を考慮して、いくつかの番組が6時間で1セットにまとめられ、6時間ごとにニュースがあります。最新ニュースは、ワールドTVのページに随時アップされ、放送の後でも、動画で見る事ができます。

インターネットで提供する事で、NHKワールドTVは日本国内の外国人にも非常に利用しやすくなり、また英語を学びたい人にはネイティブの英語でニュースや番組を見る事ができ

るようになりました。観光産業の方や外国人の世話をされる方には、インターネットのNHKワールドについて教えて上げたり、従業員の英語研修などにお使いいただくなど、有効に利用してほしいと思います。

手前味噌ながら、NHKの国際放送は英国BBCを手本に始まりましたが、国民・視聴者からの受信料でほとんど運営され、その点でも公正中立に努めており、各国のメディア関係者からも高い信頼を得ています。

NHKが国際放送を強化するのは、各国の人々に日本の政治、経済、文化全般に対する理解を深めてもらい、日本を広く知ってもらう事が目的です。その意味では、日本の各地域の産物などをアピールする事、特に震災被害からの復興に取り組む岩手県では復興状況を発信するとともに、県内の自然や「食」の魅力などをアピールする上で絶好のツールになると思います。

盛岡放送局としても全国放送に発信する事を通じて、盛岡発のニュースや番組を国際放送にも発信していきたいと考えています。

例会報告

第11回例会 平成27年9月25日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
- ・司会 岩野法光会長
 - ・ソング 手に手つないで
 - ・会長報告 岩野法光会長
 - ・誕生祝 三田光男君。
 - ・幹事報告 吉江信博幹事

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.=10月21日(水)は親睦「芋の子会」開催のため18:30より 場所未定。
- 盛岡滝ノ沢R.C.=10月8日(木)は特別休会。

【ニコニコBOX】

- ◆荻野忠良君…社会奉仕委員会のア

ンケート調査にご助言を頂いた樋山さん、近藤先生、山上さんに感謝してニコニコします。

- メイクアップ
盛岡北R.C.=勝君。盛岡西R.C.=岡本・工藤(幸)君。盛岡南R.C.=平賀君。盛岡東R.C.=樋山・近藤・吉田(幸)君。盛岡西北R.C.=菊池君。

出席報告 会員数 /72名 出席数 /42名 出席率 /61.76% 前々回 /77.94%

プログラムの お知らせ

- ・10月2日(金) 会員卓話 小川 惇君「ロータリー財団と米山記念奨学会について」
- 9日(金) 第2回クラブアッセンブリー
- 16日(金) 卓話 木下繁喜「沿岸の復興は今(仮題)」(元東海新報社取締役)
- 22日(木) 秋の懇親会(23日例会変更)
- 30日(金) 新入会員卓話 嶋田浩二君

●本号編集担当 / 豊岡 正幸

●次号編集担当 / 佐藤 善通